

平成24年度 学 校 要 覧

教育目標 Aim of the school



人間尊重の精神を基盤とし、確かな知性と創造性を身につけ、
心豊かで実践力のあるたくましい生徒を育成する。

*To help students to become rational and considerate, and to foster intellectual
and creative growth within an atmosphere of mutual respect.*

勉学に励み、新しい文化を創造する人 — *Encourage students to work hard towards a bright and sustainable future.* —

気品ある人間性をそなえ、すすんで社会に貢献する人

— *Give students a sense of dignity and the desire to contribute to society.* —

心身ともに健やかで、たくましく生きる力を持つ人 — *Help students to grow in body, mind and health.* —



校歌 School Song

- 1 広いこの地球に 生まれた我ら
燃える青春胸に さあ出かけよう
心の翼を 広げて羽ばたく
夢と希望に溢れる 我らが母校
- 2 限りなく広がる 新しい道
みんなで飛び出そう 光と共に
心の扉を 開いて語ろう
青空と太陽が 君を呼んでいる

貴峰啓之 作詞／作曲／編曲

- 3 見果てぬ夢を求め 未来に託し
高き理想の道を 歩いて行こう
心と心の 絆をつないで
輝け世界中に 我らの友よ

我らの学び舎 四谷中学校
栄冠に輝け 四谷中学校

新宿区立四谷中学校

Yotsuya Junior High School



平成24年度 新宿区立四谷中学校 学校経営計画

経営スローガン：対話・協働・変革による学校づくり III

～ 新宿版 地域協働学校・自立的な地域コミュニティスクール を目指して ～
プロジェクト型分掌組織による学校経営「学ぶ組織」の探求 II

新宿区教育委員会 教育目標

- 広い視野と、自らを律し互いに認め、思いやりの心をもつ人
- 地域の一員として、規範意識や公共の精神に基づき、社会の形成に進んで参画する人
- 個性や創造力が豊かで、自ら学び、考え行動する人
(平成21年3月6日新宿区教育委員会決定)

Yotsuya, The Best Schoolの実現

生徒の良き変容が学校と教職員の成果

- ★ 教育目標 (今年度、よりシンプルで明確な目標を決めます。)
- 人間尊重の精神を基盤とし、確かな知性と創造性を身につけ、心豊かで実践力のあるたくましい生徒を育成する。
- 勉学に励み、新しい文化を創造する人
 - 気品ある人間性をそなえ、すすんで社会に貢献する人
 - 心身ともに健やかで、たくましく生きる力を持つ人

5の学校 経営方針

研究テーマ

学校と地域で生徒のライフマネジメント力を高める

課題探求型
の取組

地域協働・
奉仕・体験

読書と言語
活動の充実

自主・自律・
自治活動

能力と可能
性の育成

プロジェクトA

キャリア教育系

ライフプランの立案

今年度の重点目標

- 1 キャリアプログラム開発と進路ノートの作成
- 2 「四谷学」の再構築
- 3 健康・体力の向上と食育の推進

継続目標

- ・コミュニケーション力とチーム力の育成
- ・自己選択・判断・決定・責任の指導
- ・ライフスキルの育成
- ・ドリームマップ(プラン)の作成

プロジェクトB

生活指導系

豊かな心と社会性の育成

今年度の重点目標

- 1 社会性の育成(ソーシャル・スキルトレーニング実施)
- 2 人権感覚と思いやりの心の育成
- 3 「あじみそ・マモル」の実現

継続目標

- ・生徒会の活性化と学校運営参画
- ・安全管理・地域防災の意識化
- ・奉仕体験活動・地域活動参加
- ・生活習慣改善と問題行動減少

プロジェクトC

学習指導系

学力と学習意欲の向上

今年度の重点目標

- 1 コンピテンシー(できる力)の育成
- 2 学習意欲・学習習慣の形成
- 3 各教科での言語活動の充実

継続目標

- ・思考力・判断力・表現力の育成
- ・地域・保護者との協働による放課後学習室の充実
- ・読書活動の充実
- ・ニーズに応じた指導の重視

教職員の研究による力量形勢

今年度の重点目標

- 1 研究テーマに沿った各系の取組と成果発表
地域とともに創る総合的な学習の時間(四谷学)の企画・試行
- 2 新学習指導要領に対応した授業研究
- 3 授業力・指導力向上に資する授業研究

継続目標

- ・授業支援者との協働による授業開発
- ・チームによるOJTの推進
- ・次期研究テーマの設定と研究の継続

学校運営協議会の取り組み(地域学校力の強化)

今年度の重点目標

- 1 職場体験・職場訪問・「四谷学」などでの地域連携の充実
- 2 安全管理・地域防災の取り組みの組織化
- 3 学校評価及び学校の広報活動の支援と各種学習室の運営

継続目標

- ・100の事業所・支援協力者の獲得
- ・生徒との協働及び問題行動減少に向けた取り組みの促進
- ・学校支援の仕組みや組織の継続的検討
- ・学校の教育活動への一層の参画と地域協働の推移

地域とともに、生徒の人間性・社会性を磨き、意欲・能力・可能性を高める地域協働学校 四谷中学校

基本方針 Fundamental policy

1. 教育目標

(1) 学校の教育目標

人間尊重の精神を基盤とし、確かな知性と創造性を身につけ、心豊かで実践力のあるたくましい生徒を育成する。

- ・勉学に励み、新しい文化を創造する人
- ・気品ある人間性をそなえ、すすんで社会に貢献する人
- ・心身ともに健やかで、たくましく生きる力を持つ人

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

地域協働学校として学校・家庭・地域社会の連携と協働により、地域に開かれた教育を目指し、一人一人の確かな学力と豊かな人間性を育てるための教育課程を編成・実現する。そのため、次の方針により学校の教育目標を達成する。

- ① 人権教育の視点で、人を思いやる心と差別や偏見を許さない公正・公平な態度を育てる。
また、学習指導要領に基づく道徳教育を重視して、自他の生命の尊重、たくましく生きる力、気品ある人間性、規範意識、社会性、豊かな感性を育てる。
- ② 課題探究型の学習、小集団での学習活動や言語活動の充実、体験活動の重視、読書指導の充実により、生徒の学習意欲を高め、生涯に渡って学び続ける態度の形成に努める。また、地域や家庭との連携を強化し、望ましい生活と学習の習慣を育てる。
- ③ 学習指導要領に沿った指導計画・評価計画を立て、一人ひとりの生徒の思考力・判断力・表現力を高め、確かな学力を獲得できるよう指導・援助を行う。その際、少人数による学習集団の活用や習熟度に応じた指導、少人数学習やチーム・ティーチングなど、授業内容や方法の創意工夫・改善に努める。
- ④ 自主・自律・自治の精神の涵養に努める。学年・学級経営を充実させるとともに、スクールカウンセラー等の活用により教育相談活動を活性化させ、生徒の心の内面や特性の理解と個別指導の徹底を図り、問題行動、いじめ、不登校等の防止に努める。また、状況に応じた挨拶・時間管理・身だしなみ・言葉遣い及び清掃活動の指導、教室や廊下の掲示物の工夫などにより、教室外でのルール・マナー・モラルを育てる。
- ⑤ 地域協働学校及び自律的な地域コミュニティスクールを目指し、学校を家庭や地域社会に開き、地域・保護者の協働による教育活動を展開する。また、地域人材や支援者による多様な教育活動を展開するとともに、地域での奉仕活動、防災等の協力的な活動、職場体験等の体験的な活動を通して、特色あるキャリア教育を推進し、自らの人生や生き方を考える「ライフマネジメント」の力を高める。これにより、新たな都市型コミュニティの構築を目指す。
- ⑥ 四谷・新宿・日本の文化・伝統を尊重・継承し、国際理解教育の推進、グローバルな視点での環境教育等に取り組み、進んで平和的な国際社会の実現に資する新宿区民を育成する。
- ⑦ 教職員の専門性を高め、生徒にそれらを還元する。そのために、各分掌組織をプロジェクト型にし、それぞれ「豊かな社会性の育成」「能力と可能性の育成」「ライフプランの立案とライフスキルの育成」のための方策を地域とともに検討・実施し、総合的な生徒の力を高める。また、専門的指導者による定期的な授業観察等により、教職員一人一人の教育観の確立と教師としての確かな指導力、資質・能力の向上を図る。小・中連携教育、食育、いのちを尊ぶ教育、健康教育、情報モラルに関する教育など、現代的な教育課題について重点的に取り組む。さらに、特別支援教育については、新苑学級担任の専門性を生かしながら、複数のコーディネーターを配置し、全体計画、個別指導計画、個別的教育支援計画等の整備を進め、必要な特性に応じた指導を展開する。

2. 特色ある教育

- ① 放課後や長期休業中等に学習支援の場や条件を整え、個に応じた補充や活用、探求の学習指導を行い、適切な教材開発を進め、確かな学力を保障する。
- ② 道徳・特別活動・総合的な学習の時間を中心に、3年間を見通した一体的・連続的な教育活動として「四谷学」を設定し、地域協働学校の特色を生かし、スクール・コーディネーターや家庭・地域の協力を

得ながら、その内容の充実を図り、学習方法の工夫・改善に努める。

- ③ 生徒会活動・委員会・部活動を充実させ、自主・自律・自治の意識や態度の育成を図る。また、生徒の個性の伸長と意志力や体力の向上、可能性の開発を目指し、来るべき社会でたくましく生きる生徒を育てる。
- ④ 地域に根ざし地域に生きる人材の育成を目指し、地域や町会等の行事や活動に積極的に参加させる。また、「新宿・四谷」への帰属意識を育て、郷土愛、ふるさと意識、日本の伝統や文化への愛着と敬意を育てる。
- ⑤ 地域協働学校としての活動の活性化を図る。また、地域協働学校におけるの学校運営協議会の役割を明確にし、学習・生活・進路等、学校の教育活動全般を支え促す。
- ⑥ 基本的な生活習慣の獲得と自他の生命を尊ぶ心、体づくり・食育を推進し、健康・安全・安心を求める心などの指導を徹底する。また、スポーツを推進し、基礎的な体力の向上を図り、生涯を通して運動に親しむ態度や能力を育成する。さらに、性や薬物乱用防止にかかわる指導、安全や防災に関する指導、セーフティ教室、心の健康の育成やバランスの取れた食に関する指導など、多様な学びの場を提供する。
- ⑦ 生徒のニーズに応じた指導の実現を図るため、特別支援教育の全体計画に基づき指導する。また、eラーニング、デジタルコンテンツを用いたIT活用による授業、放課後等学習支援、特色ある土曜日授業やイベント行事、学習指導支援員などの活用により、確かな学力が身に付く指導を展開する。また、新苑学級では、個別指導計画や教育支援計画を整備・充実し、交流教育や共同学習を学校の教育活動全体を通して検討・実施し、その可能性を探る。

特別支援学級の教育目標

- ① 自主・自立の態度を身につける。
- ② 日常生活や社会生活に必要な基礎学力・基礎体力をつける。
- ③ 自分らしさを大切にし、人や社会と関わる力をつける。

■学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

- ① 基礎的、基本的な知識、技能を身に付けさせるために、個に応じた学習内容やグループ指導等の学習形態、指導方法を工夫する。
- ② 小学校と連携および引き継ぎにより、個別的教育支援計画を作成し、保護者の願いをとらえつつ能力や適性に応じて作成した個別指導計画に基づき指導・支援する。
- ③ 集団生活、共同作業の体験を通して、基本的な生活習慣並びに社会生活のルールや協力の大切さを体得させ、進路指導と関連させ社会に対応できる生きる力を養う。
- ④ 保護者会・個別面談や学級通信・連絡帳等を通して、保護者との連携を図り協力して生徒の社会で生きる力を育てる。
- ⑤ 特別支援学級担任としての専門性を高め、通常の学級の特別支援教育にも活かす。
- ⑥ 教科学習を学校内外の様々な場面の生活に活かす。

特色ある教育活動

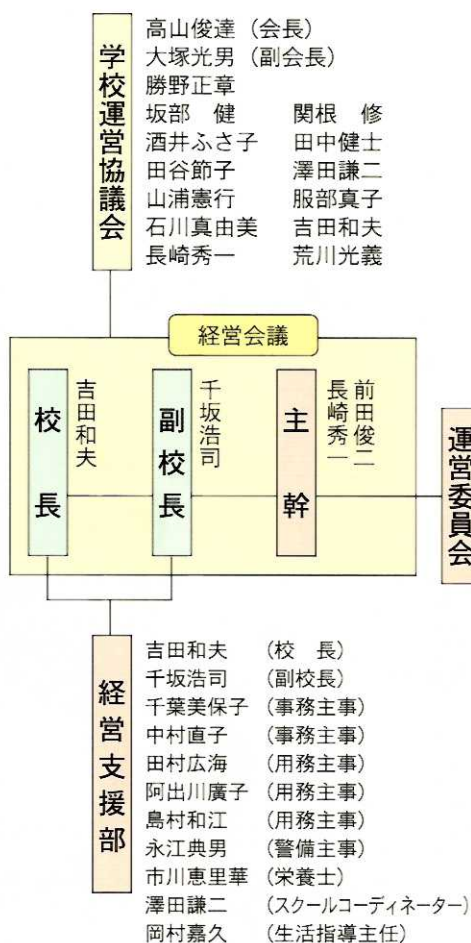
(1) 確かな学力の育成

- ・毎朝15分間行う学習の時間を活用し、話す・聞く・書く・読むそれぞれの活動をバランスよく行い言語活動を充実させる。
- ・日常生活や社会生活に関連した体験的な活動を重視するとともに、指導方法や教材を工夫し、生徒の実態に応じた指導を行う。
- ・国語の授業をはじめとする全教育活動の中で、個々の特性に応じて言語・文字理解力（音読、話を聞く、仮名、漢字など言語事項）と表現能力（話す、作文などの技術）を育成する。

(2) 創意工夫を生かした活動

- ・毎朝のランニングで心身の覚醒を図り一日を意欲的にスタートさせ、個々の特性に応じて克己心・挑戦心・忍耐力を養い、自らの目標に向け努力する力を育てるとともに、健康の保持増進を図る。
- ・一人一人の特性や学び方を踏まえ、自主的な活動が出来る場面を設け個々の能力の伸長を図る。
- ・地域協働学校として、スクールコーディネーターや地域協働学校運営協議会委員やふれあいサポーターや地域の方々の協力を得て、人的・物的資源を活かした教育活動を展開する。

平成24年 校務分掌組織一覧



◇ 運営委員会 ◇

校長・副校長
キャリア教育系主幹・生活指導系主任
学習指導系主任・新苑学級主任
1学年主任・2学年主任・3学年主任
研究主任・保健主任・経営支援部

◇ 特別委員会として次の4つの委員会を置く ◇

- ① **体育的行事委員会** — 〇 名和大輝・小林則子・岡村嘉久
(運動会・スポーツテスト) 佐藤好孝・加藤暁美
- ② **合唱コンクール委員会** — 〇 池田摩美・佐藤晶子・花村玲子
松永正治・柴田敏之・西野まどか
柳ヶ瀬栄三郎
- ③ **学習発表会委員会** — 〇 伊藤江里子・伊藤芳子・長崎秀一
千葉俊雄・前田俊二
- ④ **研究推進委員会** — 〇 太田紀子・荒川光義・中山恵美
安田耕三

生活指導系

- ◎ 岡村嘉久
○ 名和大輝

キャリア教育系

- ◎ 長崎秀一
○ 太田紀子

学習指導系

- ◎ 前田俊二
○ 花村玲子

生徒指導部

- 1年 荒川光義・伊藤芳子・鳥居千恵
2年 岡村嘉久・佐藤晶子
3年 名和大輝・小林則子
新苑 柳ヶ瀬栄三郎

自治活動部

- 生徒会 荒川光義・佐藤晶子
部活動 名和大輝・荒川光義

安心安全環境部

- 安全 名和大輝・荒川光義・柳ヶ瀬栄三郎
環境 小林則子・伊藤芳子
ISO 花村玲子

教育相談・特別支援教育部

- 小林則子・鳥居千恵・柳ヶ瀬栄三郎

保健給食部

- 鳥居千恵・市川恵里華

保護者・地域協働部

- 荒川光義・佐藤晶子

キャリア教育推進部

- A 四谷学
① 職場訪問 伊藤江里子・佐藤好孝
② 鎌倉校外学習・職場体験 長崎秀一・千葉俊雄
③ 修学旅行・講演会 太田紀子・安田耕三・井戸沼梨絵
④ 食育・食育プロジェクト 伊藤江里子・小林則子・鳥居千恵・市川恵里華
- B 地域(四谷・花園)人材、経済同友会等による講話 太田紀子・安田耕三
- C 地域・保護者との連携推進
① 学校運営協議会
② PTA運営委員会 等

進学指導推進部

- 太田紀子・安田耕三

学級指導推進部(特活)

- 伊藤江里子

企画・研究推進部

- 佐藤好孝

教育課程部

- ・企画調整係 前田俊二・花村玲子
・教育計画作成係 加藤暁美
・シラバス作成係 中山恵美
・学籍・教科書係 中山恵美
・書庫管理係 柴田敏之
・新入生対策係 花村玲子・中山恵美
・諸帳簿管理係 松永正治
・定期テスト係 池田摩美
・学力調査係 松永正治
・時間割係 花村玲子・池田摩美
・補教計画作成 花村(3年)・池田(2年)・柴田(1年)・柳ヶ瀬(新苑)
・チャイム管理係 花村玲子・中山恵美
・教育実習係 前田俊二

ICT管理推進部

- 中山恵美・松永正治

道徳部

- 松永正治・佐藤晶子・柴田敏之

図書部

- 柴田敏之

庶務部

- 柴田敏之・西野まどか

広報部

- 松永正治
・ホームページ 松永正治・池田摩美・西野まどか・加藤暁美
・学校だより 池田摩美・西野まどか
・潮踏の里 松永正治

教職員 School Staff

No.	氏 名	学 年 教 科 等
1	吉田 和夫	校長
2	千坂 浩司	副校長
3	長崎 秀一	キャリア教育系主幹教諭 2副 社会 2学年主任
4	前田 俊二	学習指導系主幹教諭 2A 技術
5	伊藤江里子	主任教諭 1副 家庭 1学年主任
6	太田 紀子	主任教諭 3C 国語 3学年副主任 研究主任
7	佐藤 好孝	主任教諭 1B 社会
8	柴田 敏之	主任教諭 1副 数学
9	室井 由子	主任教諭 新苑学級副主任
10	荒川 光義	教諭 1A 英語
11	池田 摩美	教諭 2副 英語
12	岡村 嘉久	教諭 2A 数学 生活指導系主任
13	加藤 暁美	教諭 新苑学級
14	小林 則子	教諭 3副 保体 3学年主任 教育相談体制主任
15	佐藤 晶子	教諭 2B 国語
16	中山 恵美	教諭 2C 理科
17	名和 大輝	教諭 3B 保体 生活指導系副主任
18	西野まどか	教諭 1副 音楽
19	花村 玲子	教諭 3副 理科 学習指導系副主任
20	松永 正治	教諭 3副 数学 道德主任
21	柳ヶ瀬栄三郎	教諭 新苑学級主任 特別支援コーディネーター
22	伊藤 芳子	非常勤教諭 1副 国語
23	千葉 俊雄	非常勤教諭 2副 理科
24	鳥居 千恵	養護教諭 1年 特別支援コーディネーター
25	市川恵里華	栄養士
26	千葉美保子	都事務主事
27	中村 直子	区事務主事
28	塚原由美子	事務補助
29	田村 広海	用務主事
30	阿出川廣子	用務主事
31	島村 和江	用務主事
32	永江 典男	警備主事
33	安田 耕三	学習指導支援員 3副 英語
34	運天 理加	連携教育推進員 英語
35	川尻 正光	講師 美術
36	森田 悟朗	講師 保体
37	彼ノ矢文子	講師 英語
38	三好 弘高	新苑学級講師 数学
39	小池由紀子	新苑学級講師 音楽
40	山木 繁	新苑学級講師 美術
41	竹松 洋子	新苑学級講師 英語
42	井戸沼梨絵	教職大学院実習生
43	William Tillotson	A L T
44	笠原 和子	スクールカウンセラー (都)
45	黒岩 結希	スクールカウンセラー (区)
46	澤田 謙二	スクールコーディネーター
47	椿 世奈	特別支援教育推進員
48	牧野 雅彦	特別支援教育推進員
49	田口 健	介助員
50	西島 潤	介助員
51	渡辺 美紀	給食調理 業務責任者
52	沢路 千佳	給食調理 業務副責任者
53	村上 美樹	給食調理
54	速水美津子	給食調理
55	浦山 清美	給食調理
56	大貫 美江	給食調理
57	小沼 久能	施設管理員
58	坂本 光圀	施設管理員
59	伊藤 朗	施設管理員
60	南雲 千恵	図書館スタッフ

部活動委員会 Club Activities

部活動名/運動部	顧問 名	活動日	主な活動場所	部活動名/文化部	顧問 名	活動日	主な活動場所
野 球 部	○名和・佐藤(晶)	月・水・金	校庭	吹 奏 楽 部	○中山・西野	月・火・木・金	音楽室
サッカー部	○荒川	月・火・木・金	校庭	パソコン部	○松永	月・木	PC室
硬式テニス部	○小林・柳ヶ瀬千坂	月・火・木・金	校庭	家 庭 部	○伊藤(江)	火・木	被服室 調理室
バスケットボール部	○岡村・佐藤(好)	月・火・水・金	体育館	理 科 部	○花村	火・木	理科室
バレーボール部	○前田	火・木・金	体育館	英 語 部	○池田	金	特活室 P C室
バドミントン部	○鳥居	月・火・木	体育館	美 術 部	○柴田	火・木	美術室
卓 球 部	○太田・長崎	月・金	体育館	将 棋 部	○柴田	月・火・木	特活室
				新苑クラブ	○加藤・室井	火・(木)	新苑学級

※土日の活動、長期休業中の活動については、各部、活動予定による。

生徒会・専門委員会 Student Councils

	第1学年	第2学年	第3学年	新苑学級
生 徒 会	荒川・佐藤(晶)			
学 年 委 員 会	伊藤(江)	長 崎	小 林	
生 活 委 員 会		岡 村	名 和	
美 化 委 員 会	佐藤(好)	伊藤(芳)	花 村	柳ヶ瀬
保 健 委 員 会	鳥 居			加 藤
図 書 委 員 会	柴 田		太 田	
給 食 委 員 会	西 野		前田・市川	
出 版 委 員 会		池 田	松 永	
視 聴 覚 委 員 会		中山・千葉	安 田	
ボランティア	岡 村			

授業時数配当表 Curriculum

(1単位時間50分)

区分	必修教科の授業時数									道徳	特別活動	総合的な学習	総時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語				
1年	145	110	145	110	50	50	110	75	145	35	41	60	1076
2年	145	110	110	145	40	40	110	75	145	35	40	80	1075
3年	110	145	145	145	35	35	105	35	145	35	36	80	1051

生徒数 Enrollment Student

(平成24年4月9日現在)

学 年	学 級 数	男 子	女 子	合 計
第1学年	2	41	29	70
第2学年	3	40	48	88
第3学年	3	57	53	110
新苑学級	2	9	3	12
合 計	10	147	133	280

時程表 School Schedule

	時 程	時 間
生徒登校	8 : 00～ 8 : 20	
朝 読 書	8 : 25～ 8 : 35	10分
朝 学 活	8 : 35～ 8 : 40	5分
1 校 時	8 : 45～ 9 : 35	50分
2 校 時	9 : 45～10 : 35	50分
3 校 時	10 : 45～11 : 35	50分
4 校 時	11 : 45～12 : 35	50分
給 食	12 : 35～13 : 05	30分
昼 休 み	13 : 05～13 : 25	20分
5 校 時	13 : 30～14 : 20	50分
6 校 時	14 : 30～15 : 20	50分
ワクワクタイム	15 : 25～15 : 35	10分
学 活	15 : 35～15 : 45	10分
清 掃	15 : 45～15 : 55	10分
生徒下校	16 : 00	

《水曜日:午後》

5 校 時	13 : 30～14 : 20	50分
ワクワクタイム	14 : 25～14 : 35	10分
学 活	14 : 35～14 : 45	10分
生徒下校	14 : 50	

学習教室 Supplement Class

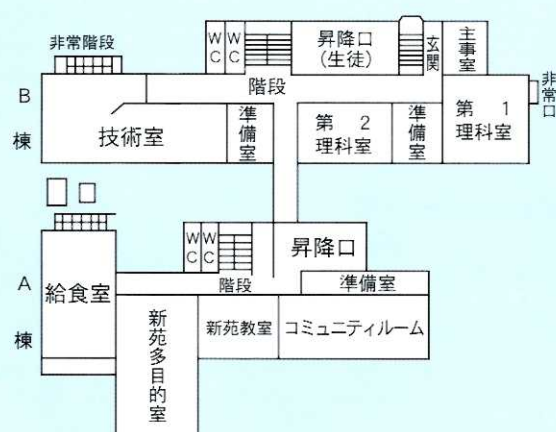
〔放課後学習教室〕		
定期 考査 A	6/18～26	7 日間
定期 考査 B	9/18～26	7 日間
定期 考査 C	11/12～19	6 日間
定期 考査 D	2/18～22	5 日間
〔夏季学習教室〕		
前 期	7/23～8/3	10日間
後 期	8/20～8/24	5 日間

年間行事予定 School Events

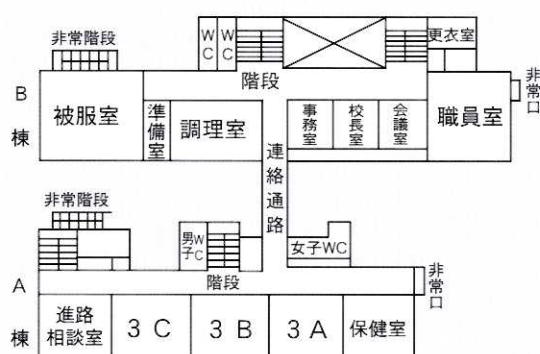
月	行 事	月	行 事
4	始業式(6), 入学式(9), 対面式(10), 体力テスト(13), 定期健康診断, 薬物乱用防止教室(19), 離任式(20), 1年三者面談(23~27)	10	学校説明会(1), 学校公開日(1~5), 新苑学級移動教室(3~5), 数学検定(6), 英語検定1(13), 漢字検定2(19), 合唱コンクール(30), 生徒演奏発表会(31)
5	プレテスト(8), 生徒総会(10), 3年修学旅行(13~15), ラスターティの会(18), 1年移動教室(28~30), 2年鎌倉校外学習(29), 1年ゴミゼロデー(31)	11	3年三者面談(5~13), 定期考査C(20~22)
6	開校記念日(4), 運動会(9), 進路説明会1(14), 学校公開日(18~22), 学校説明会(22), 定期考査A(27~29)	12	家庭連絡週間(6~13), 終業式(25)
7	都学力調査(4), 2年音楽鑑賞教室(5), 3年三者面談(9~18), 3年保育実習(10・12・13), 新苑保護者会(13), 道德授業地区公開講座(14), 数学検定1(14), 1年自転車安全教室(17), 1・2年保護者会(17), 終業式(20)	1	始業式(8), 1年プラネタリウム教室(24), 研究発表会(25), 英語検定2(26)
8	英語学芸発表会(21), 区水泳大会(26), 始業式(27)	2	1年職場訪問(7), 漢字検定3(9), 2年スキー教室(13~16), 定期考査D(25~27)
9	2年職場体験学習(4~6), 生徒会役員選挙(12), セーフティ教室(15), 区陸上大会(16), 定期考査B(27・28)	3	新入生体験入学(4), 3年生を送る会(6), 卒業遠足(7), 学習発表会(9), 食育講演会(9), 保護者会(9), 卒業式(19), 修了式(25)

校舎・教室配置図 School Buildings

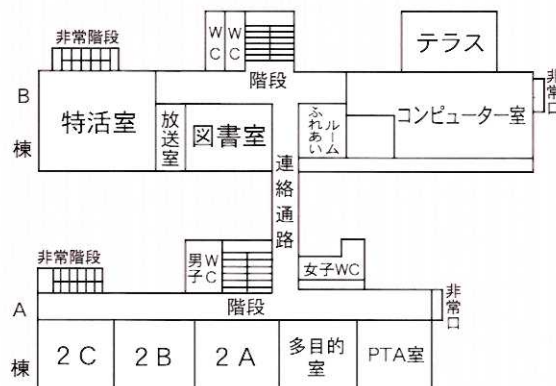
1階平面図



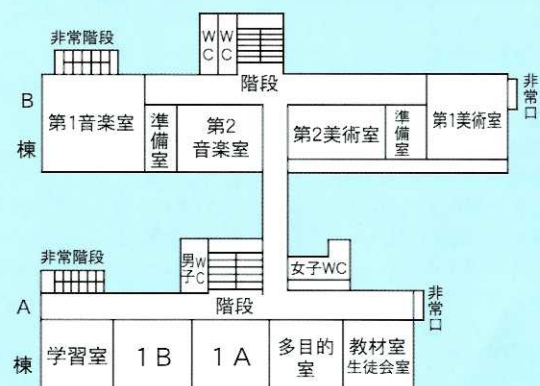
2階平面図



3階平面図



4階平面図



新宿区立四谷中学校

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-12

TEL.03-3358-3771 FAX.03-3358-3770

<http://www.shinjuku.ed.jp/jh-yotsuya>